

麻見江ホスピタルは療養生活を快適に過ごして頂けるよう、ゆったりとした広く明るい病室で、行き届いた医療と常に思いやりと優しさを基本とした看護を心掛けた療養型病院です。

医療法人眞美会 麻見江ホスピタル理念

「健康こそ人生最高の宝」を基本とし、食を中核とした医療の提供、そして「ハートからハート」を基本に「真心の医療」を提供します。

基本方針

医療法人眞美会は基本方針に基づきご利用の皆さまに適切な、「医療」「保健」「福祉」サービスを提供します。

1. ご利用の皆さまの権利を尊重します
2. 安心して暮らせる地域づくりの推進
3. ご利用の皆さまの満足度の向上

<感染症予防対策を継続・実施中です。>

麻見江ホスピタルでは新型コロナウイルスを始めとした感染症予防対策を実施しております。患者様方やご家族様方、ご来院の方々にもご迷惑をお掛け致しますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。具体的には来院された方々には入館時の手洗い・うがい、検温・体調確認票へのご記入をお願いしております。

<外来診療表(予定)>

令和 6 年 4 月よりの外来診療担当医へ変更があります。下の表の通りとなりますので受診される際のご参考にして下さい。

外来担当医表 (R6.4.1~)

科目	曜日	月	火	水	木	金	
内科	午前	長嶺	松田	水野	水谷	鷹野	
	午後	休診	松田	休診	休診	内田 ※4	
精神科 心療内科 ※1 (予約制)	午前				一色		
	午後				一色 ※2		
整形外科	午前	今村	行徳	行徳	かどの 門野 ※3	中島	
	午後				鳥尾 ※4		
皮膚科	午前						
	午後				村上		
歯科	午前	岡村 (完全予約制)					
	午後						

※1 精神科・心療内科は再診のみ

※2 第1・3週のみ

※3 午前 9:30~診察開始

※4 午後 2:00~診察開始

【お待たせしました！直接面会が出来ます！】

長らくお待たせいたしました！直接面会のご案内です。前号でお伝えした入院患者様への面会の件ですが、昨年新型コロナウイルス感染症が第5類移行に伴い、直接面会が開始されています。完全予約制で人数や面会時間の制限はありますが、オンライン面会ではなくて直接患者様とお会いが出来る面会が可能となりました。ご面会の予約方法はホームページ上の案内や当院からのお知らせの封筒にご案内の手紙が同封されております。

※左図の面会のご案内がホームページ上や封書に同封されています。紙面では小さいですが、ご案内は A4 判で大きくご案内させて頂いております。



★サービス付き高齢者向け住宅★

今回は久しぶりに当グループのサービス付き高齢者向け住宅の紹介をさせていただきます。最近では居宅系施設への問い合わせが多く、当グループのサービス付き高齢者向け住宅への問い合わせが多い、と関係者より話を聞きましたので改めて紹介をさせていただきます。各々の施設では平素は自室（個室）でお過ごし頂きながら入居中に嘱託医の診療を受け、内服処方を受けることも可能です。また、医療連携が必要な際には隣接する麻見江ホスピタルへの受診も便利です。入居中でも食事提供や洗濯サービスの利用も可能です。見守りサービスだけではなく、日中は看護職員の配置もあり、24時間体制で介護職員のはいがあります。身体介護の必要性のある方には職員による身体介護等の介護サービスの利用も可能、また入居中でも介護保険サービスの利用も一部可能です。ご興味のある方は施設担当者へ直接ご連絡して下さい。入居相談は随時受付中です。



サービス付き高齢者向け住宅 麻見江（36名）
比企郡鳩山町大橋 1042-1
TEL： 049-299-6813

サービス付き高齢者向け住宅 眞美（39名）
比企郡鳩山町大橋 993-1
TEL： 049-277-3185

🍷 屋上栽培 🍷



毎年恒例となりました当院 3号館の屋上にて栽培しているお野菜達です。今年度はトマトとゴーヤを中心とした夏野菜を植えてみました。

☆ 編集後記 ☆

どうも皆様、6か月ぶりの編集長です。この号を見て頂く頃は皆さま「もうすぐ4月だあ。新しい年度がはじまる〜。」と言う期待や不安のこもった声があちこちで聞こえてきている事と思います。今年度は皆さまどの様な一年でしたでしょうか？いろいろな話題はありましたが、大きな話題としては野球好きの方でもそうでない方でもWBCの侍ジャパンが優勝するという快挙に沸いていた事でしょう。勿論、編集長の周りもそうでした。編集長が住んでいる地域では侍ジャパンのメンバーのヌートバー選手のお母さまが埼玉県で東松山市出身と言う事で東松山市内ではヌートバー選手に関連する物を市内のあちこちで見かけました。そのWBCの優勝で興奮冷めやまぬ折、編集長は新年早々に先日侍ジャパンの監督をしていた栗山監督の講演会に抽選で当選！栗山監督のWBC秘話を生で聞ける幸運に恵まれました。当日は新年早々に運を使い果たしてしまいそうな不安を抱えながらも会場へ到着。会場の席も舞台から数列目で栗山監督の表情までよく見える席で講演を拝聴しました。WBCでの舞台裏や選手やスタッフの秘話や秘蔵映像や写真を使い、栗山監督の話し方はとても上手く、引き込まれてしまい時間が経つのを忘れる程でした。講演終了となる時には「まだまだ聞きたかったのに〜(´；ω；`)」と思うほどでした。機会があれば内容も少しご紹介できればと思います。

さて、今月は編集長の愛娘も小学校の卒業を控え、来月からは中学生となります。本人も言葉にはだしませんが、中学校生活に不安もあると思います。親としても自転車通学は大丈夫かな？部活や勉強はだいじょうぶかな？と心配してしまう親ウマシカの編集長です。それではまた次号にて。